

和歌山工業高等専門学校	開講年度	令和04年度(2022年度)	授業科目	キャリアデザイン総合演習
科目基礎情報				
科目番号	0058	科目区分	一般 / 必修	
授業形態	演習	単位の種別と単位数	履修単位: 0	
開設学科	電気情報工学科	対象学年	3	
開設期	集中	週時間数		
教科書/教材	MS Teams ClassNote上に保存される和歌山高専キャリアパスポート、ポートフォリオおよび適宜配布される資料			
担当教員	山吹 巧一,中嶋 崇喜			
到達目標				
自身の将来ありたい姿を思い描き（キャリアデザイン）、その上で自らの現状との差異を認識することができる。 自身の将来ありたい姿を実現するのに必要な学習や活動を計画することができる。（キャリアプランニング） 自身の将来ありたい姿を実現するのに必要な学習や活動を実行することができる。（キャリア開発）				
ルーブリック				
キャリアデザイン	理想的な到達レベルの目安 自身の将来ありたい姿を思い描き、その上で自らの現状との差異を定性的かつ定量的に認識することができる。	標準的な到達レベルの目安 自身の将来ありたい姿を思い描き、その上で自らの現状との差異を定性的に認識することができる。	未到達レベルの目安 自身の将来ありたい姿を思い描くことができない。もしくは、その姿と現状との差異についての認識が著しく乖離している。	
キャリアプランニング	自身の将来ありたい姿を実現するのに必要な学習や活動を計画することができ、その質と量が適切である。	自身の将来ありたい姿を実現するのに必要な学習や活動を計画することができる。	自身の将来ありたい姿を実現するのに必要な学習や活動を計画することができない。もしくはその質と量が著しく不適切である。	
キャリア開発	自身の将来ありたい姿を実現するのに必要な学習や活動を、その効果をより高くすることを心がけて実行することができる。	自身の将来ありたい姿を実現するのに必要な学習や活動を実行することができる。	自身の将来ありたい姿を実現するのに必要な学習や活動を実行することができない。もしくはその質と量が著しく不適切である。	
学科の到達目標項目との関係				
教育方法等				
概要	自身の将来のありたい姿（キャリアデザイン）に対して自らの現状を認識し、年度毎に必要な学習や活動を計画し、自分の希望を叶えるための人間力（内的キャリア）を継続的に増進させることを目的とする。			
授業の進め方・方法	キャリアパスポートのメンテナンス（プランニングとフォローアップ）およびポートフォリオの更新（モデルコアカリキュラム関連科目の学習状況の確認）を年度毎に実施するほか、各種セミナーやキャリア教育活動等に参加することにより、キャリアデザインの精度と質の向上を図る。			
注意点	在学中の全期間を履修期間とし、卒業時に認定される。			
授業の属性・履修上の区分				
<input checked="" type="checkbox"/> アクティブラーニング	<input checked="" type="checkbox"/> ICT 利用	<input checked="" type="checkbox"/> 遠隔授業対応	<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業	
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	【1年次】ガイダンスおよびキャリアパスポートのスタートアップ	
		2週	【2年次】キャリアパスポート・メンテナンス ポートフォリオ・チェック	
		3週	【3年次】キャリアパスポート・メンテナンス ポートフォリオ・チェック	
		4週	【3年次】キャリアデザインセミナー（ビジネスマナー講座）	
		5週	【3年次】キャリアデザインセミナー（地域産業勉強会）	
		6週	【4年次】キャリアパスポート・メンテナンス ポートフォリオ・チェック	
		7週	【4年次】キャリアデザインセミナー（進路指導説明会）	
		8週	【4年次】キャリアデザインセミナー（地域産業勉強会）	
後期	2ndQ	9週	【5年次】キャリアパスポート・メンテナンス ポートフォリオ・チェック	
		10週	【5年次】キャリアパスポート・メンテナンス ポートフォリオ・チェック	
		11週		
		12週		
		13週		
		14週		
		15週		
		16週		
後期	3rdQ	1週		
		2週		
		3週		
		4週		
		5週		

	6週		
	7週		
	8週		
4thQ	9週		
	10週		
	11週		
	12週		
	13週		
	14週		
	15週		
	16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
分野横断的能力	態度・志向性(人間力)	態度・志向性	周囲の状況と自身の立場に照らし、必要な行動をとることができる。	3	
			自らの考えで責任を持ってものごとに取り組むことができる。	3	
			目標の実現に向けて計画ができる。	3	
			目標の実現に向けて自らを律して行動できる。	3	
			日常の生活における時間管理、健康管理、金銭管理などができる。	3	
			自身の将来のありたい姿(キャリアデザイン)を明確化できる。	3	
			その時々で自らの現状を認識し、将来のありたい姿に向かっていくために現状で必要な学習や活動を考えることができる。	3	
			キャリアの実現に向かって卒業後も継続的に学習する必要性を認識している。	3	
			これからのキャリアの中で、様々な困難があることを認識し、困難に直面したときの対処のありかた(一人で悩まない、優先すべきことを多面的に判断できるなど)を認識している。	3	
			高専で学んだ専門分野・一般科目的知識が、企業や大学等でどのように活用・応用されるかを説明できる。	3	
			社会人も継続的に成長していくことが求められていることを認識している。	3	
			高専で学んだ専門分野・一般科目の知識が、企業等でどのように活用・応用されているかを認識できる。	3	

評価割合

	キャリアデザイン	キャリアプランニング	キャリア開発	合計
総合評価割合	0	0	0	0
基礎的能力	0	0	0	0
専門的能力	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0